

地域再生計画 事後評価参考資料

都道府県名	山梨県		地域再生計画の名称		やまなし富士東部エリア地域再生計画	
施行主体	山梨県、道志村、西桂町、富士河口湖町、忍野村		計画期間		平成22年度～平成26年度	
地域再生計画の概要	<p>本地域は、山梨県の東部及び南東部に位置し、北部の雁ヶ腹摺山や小金沢渓谷等渓谷美にあふれる豊かな自然と葛野川・深城ダム、山梨リニア実験線をはじめ、いくつもの優れた観光資源が存在し、東京圏に隣接する地理的な好立地条件と世界的な観光地である富士山・富士五湖を有することから毎年多くの観光客が訪れているが、観光客の増加に対し宿泊客数は比例して増加しておらず、依然として日帰り通過型の観光エリアとなっており、観光地間のアクセス道路整備の遅れという課題を抱えたままの状況となっている。そこで、従来の農林業施策の効率化と特産物の生産等を通じた産業の振興や生活環境の改善を目的に実施されてきた農林道整備事業と利用者の移動手段として実施されてきた町村道整備事業とを組み合わせ、一元的かつ計画的に整備を進め、あらたな道路ネットワークを構築することが必要であり、その結果、観光地間のアクセス利便性が向上し観光振興に繋がるばかりでなく、農林産物の搬出経路の確保によるあらたな市場の開拓など農林業そのものの活性化にも寄与し、本エリアの再生に最も効果的であると考えられる。また、来訪観光客の安全を考へ、市街地及びその周辺においては、安全・安心の地域づくりの観点から通行上危険な箇所を解消し、地域内での災害発生時等に避難誘導・救援活動を円滑にするための避難経路や輸送網の整備も重要であると考えられる。</p> <p>これらの課題を総合的に解決するため、地域内の観光振興に伴う関連事業と併せて、町道の改良事業、林道の開設・舗装事業を一体的に進めることとする。</p>					
地域再生を図るために 行う事業	<p>北部においては、大月ICから渓谷美豊かな雁ヶ腹摺山・葛野川ダムや深城ダム方面へのアクセスを目的として、「林道奈良子線」の改良・舗装事業の早期の完成を図る。さらに、東部においては来訪観光客の安全・安心な通行を確保するため、大月市と南都留郡道志村とを結ぶ「市営林道富士東部（北）線」、「市営林道富士東部（南）線」の整備を図る。中南部は、南部と富士北麓地域の観光地間のアクセス向上を目的として、西桂町の「町道郷土5号線」、「町道尾尻線」の整備を行うとともに、都留ICのフルインター化に伴う富士北麓地域への観光アクセス道路として、その周辺の林道を早期に整備する。これらにより、富士東部エリア全体として町道・林道と既に整備済みあるいは今後整備予定である高速道路や県道等との連携が図られ、観光地間をつなぐ安全・安心なアクセスルート網が構築される。</p>					
主な計画道路の 整備状況写真	西桂町道 郷土5号線 (着工前) (完成)		林道 富士東部（北）線 (着工前) (完成)		林道 奈良子線 (着工前) (完成)	
						
主な計画道路の 整備状況写真	西桂町道 尾尻線 (着工前) (完成)					
			/		/	
主な計画道路の 整備状況写真	富士河口湖町道 出口線 (着工前) (完成)					
			/		/	